

ねこねこどりしょうてんがい

長崎 真悟：作・絵 / 金の星社

どの店にも看板猫が住んでいる商店街ではお客さんが減ってしまい、猫たちは餌をもらえなくなるのではと心配になります。力を合わせて商店街を盛り上げようと特技を生かして頑張る猫たちの姿に、心が温まる一冊です。



市民図書館所蔵

おすすめの**本**

見え方の困り事って こういうことだったのかドリル

高田 裕美・澤田 憲：著

奥村 智人：監修 / 時事通信社

こどもたちが抱える「見え方の困難」を周囲の人たちが正しく理解するための本です。学びづらさを感じているこどもにとって文字や色がどのように見え、どのように感じているかを知ること、支援の方法を考えていくことができます。



人形劇「アリとキリギリス」無料

時 11月23日(月) 午後2時～
(午後1時30分開場)

場 J:COM ホルトホール大分1階
小ホール

出 劇団ぱれっと

定 200人(要整理券)

※整理券は、11月7日(土)から市民図書館2階
中央カウンター・コンパルホール分館で
配布(なくなり次第終了)

バリアフリーウィーク無料

時 12月1日(火)～7日(月)

- 障がい者の読書活動に関する展示
- 音声ガイド付きビデオ上映会
- 手話で楽しむおはなし会
- リーディングトラッカー手づくり講座
- サピエ図書館の紹介・体験会

他 イベントによって開催日時が異なります。
詳しくは、市民図書館☎をご覧ください。

おはなしを届けるための講座無料

時 初級編：12月12日・19日(土曜日)
午前10時～(1時間程度)

中級編：11月22日・29日、12月13日(日曜日)
午前10時～正午

申込方法など詳しくは、
市民図書館☎をご覧ください。
市民図書館(☎576-8241)へ。



行動することとは…

高校3年生のわたしは、受験勉強に追われる毎日を通している。そんなとき、自分の住んでいるまちでレインボープライド*のパレードがあることを知り、友だち数人と参加することにした。わたしたちは叔母が営む喫茶店の一角を借りて、パレード当日に持って歩くレインボーカラーのグッズを作る計画を立てたのだ。そのことを母に話すと、すぐに厳しい声が返ってきた。「受験生なんだから、勉強に集中しなさい。あなたが参加しなくてもいいじゃない」と言われ、「勉強が大事なのは分かってるけど、友だちと約束したことだから」と返し、自分の思いを分かってもらえない気がして、その日は不機嫌な態度のまま何も話さなかった。

翌日、わたしは叔母の喫茶店を訪れ、母への不満をぶつけると叔母は黙って聴いた後、穏やかに言った。「お母さんは、あなたがパレードに参加したい理由を知らないんですよ。もう一度、ちゃんと話してみたら？」と。

帰宅後、母に何から説明すべきなのか迷ったままだったが思い切って話した。自分の性自認について周囲の決め付けや心ない言葉に悩んでいる友だちがクラスにいること。自分は偏見や差別を見て見ぬふりせず、その解消のために一歩を踏み出し行動する人になりたいこと。性的指向や

シリーズじんけん 人の生き方を考える 575

性自認にかかわらず誰もが自分らしく尊重される社会を願い、参加者がまちを歩いて呼び掛けるパレードに参加したいと思っていることを伝えた。途中で口を挟まず最後まで聴いてくれた母から「あなたが受験勉強から逃げているんだと決め付けてたの。パレードのことも知れてよかったわ。わたしにも何かできることがある？」と言われ、驚いたが「グッズの作製を手伝ってほしい」と笑顔で返した。

数日後、喫茶店で母と一緒にグッズを作りながら、いろんな話をすることができた。相手の話を決め付けずに聴き、自分の思いも言葉にして伝えることは簡単なことではないけれど、対話することも人権に向き合う大切な行動なのだと感じた。パレード当日は、今作っているレインボーカラーのグッズを持って母と一緒に歩きたい。

誰もが安心して自分らしく生きられる社会へ向けて、人権について考え行動しませんか。

*性的指向や性自認などにかかわらず、誰もが自分らしく生きられる社会を目指すイベントで、趣旨に賛同する誰もが参加できます。レインボーカラー(虹色)は多様な人々が共に生きる象徴となっています。



今月は竹田市！

県の南西部に位置する竹田市には、自然、歴史、文化、温泉、湧水など、心を動かす魅力がつまっています。雄大なくじゅう連山や久住高原、時を超えて歴史を伝える岡城跡と城下町、世界有数の炭酸泉と称される長湯温泉、清らかな竹田湧水群。四季折々の美しい風景と、ここにしかない文化や人との出会いが待っています。

特産品

姫だるま

竹田に古くから伝わる縁起物「姫だるま」。ふっくらとした姿と、やさしく微笑む表情が特徴です。家内安全や商売繁盛、良縁などの願いが込められ、今も一つひとつ丁寧に手作りされています。



サフラン

国内有数のサフランの産地となっています。鮮やかな紫色の花から、一本一本丁寧に雌しべを摘み取ります。料理の香り付けや色付けなどに使われる希少な香辛料で、竹田が誇る特産品の一つです。



竹田市からのプレゼント

今回紹介した竹田市からグッズを2人にプレゼント！応募は公式LINEから友だち追加をすると表示されるプレゼントメニューよりご応募ください。応募締切：11月15日(日)

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

次号では、豊後大野市の魅力の特集します！



▲友だち追加



▲姫だるまマウスパッド

☎ 企画課 ☎585-5242

市報クイズ

市消防局マスコットキャラクターの名前は？

「○○モン」

※ヒントは、この市報の中にあります。

正解者の中から抽選で、市ブランド認証加工品「Oita Birth」から**大葉を楽しむセット**を3人にプレゼント！

※当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

《応募方法》

スマホ 右の二次元コードから応募してください。
はがき はがきに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、市報の感想を記入し、11月15日(日)〈消印有効〉までに広聴広報課(〒870-8504 荷揚町2-31 ☎537-5713)へ。



▲ジェノベーゼ風大葉ソース



▲大分大葉と梅の和風カレー

○に
入る
言は
ず
何
か
が
あ
る



編集担当より

今号の表紙は、林野火災特集にちなんで、南消防署の消防職員が登場。撮影を通して、いざというときに備えて日々訓練を重ねていることが感じられ、とても心強く感じました。消防士に頼るだけでなく、私たちも火の取り扱いに十分注意して、大切な自然を守っていききたいですね。



10月号 「市報クイズ」の答え

現在、市美術館で開催されている展覧会の名前は？
「6人の竹芸作家と
コシノジュンコの出会」**【対極】**